

社会科学習指導案

安芸太田町立戸河内中学校
指導者 岡崎 英雄

1 日 時 平成●●年●●月●●日 (●) ●校時 (●● : ●●～●● : ●●)

2 学年・学級 第1学年 (●●名)

3 場 所 1年生教室

4 単 元 名 「日本の古代国家の形成」

5 単元について

(1) 生徒観

① 授業の様子から

- ・本学級の生徒は全体的に関心をもって授業に臨むことができおり、1学期末の教科アンケートでも概ね肯定的な回答をしている。

ア.「学習の目標を達成するために、先生の話や友達の発表を集中して聞くなど努力をしている→100%」

イ.「授業はわかりやすい→88.9%」

- ・社会事象への関心が高く、素朴な疑問を声に出して質問できる生徒が多いが、疑問が次の疑問を呼び、ともすれば授業の本線から外れてしまうこともある。

② 本単元のレディネスについて

- ・「なぜ文字のない4～5世紀のようすがわかるのか」を事前に調査したところ、「古墳」というキーワードに気づいた生徒が7名、「遺跡や昔の建物からわかる」など、何らかの史料を手がかりにしていると考えた生徒が6名、「伝承による」とした生徒が2名。「わからない」と回答した生徒が3名だった。

③ 個について (特別支援の視点から)

- ・LDやADHDなどの発達障害の診断を受けている生徒はいないものの、聞くことの集中が持続しにくい生徒や、丁寧に書くことへの苦手意識をもっている生徒がいる。
- ・Aについて
 - ◇歴史に関心があり、学習意欲をもっている。
 - ◇「考える」、「読み取る」、「口頭で説明する」という力は比較的高い。
 - ◇字が乱雑になってしまう。
 - ・考えたことや理解していることを文字にして書き出す作業をめんどうだと感じている。
 - ・視機能の面で困難さがある。(眼球運動が弱い)
 - ◇姿勢よく聞くことができない(手わるさなどが多い)が、離席はなく、聞いていないわけではない。
 - ◇プリント類の整理整頓が難しい。

(2) 単元観

本単元は、学習指導要領(現行)歴史的分野 2内容 「古代までの日本」を受けて設定した。学習指導要領では、歴史的分野の目標の一つとして、「…具体的な事象の学習を通して歴史に対する興味や関心を高め、様々な資料を活用して歴史的な事象を多面的・多角的に考察し公正に判断する

とともに適切に表現する能力と態度を育てる」を挙げ、3内容の取り扱い(3)においては、「『大和朝廷による統一と東アジアとのかかわり』については、古墳の広まりにも触れるとともに、大陸から移住してきた人々の我が国の社会に果たした役割に気付かせるようにすること」などと記されている。時代を特徴づける代表的な事例をとりあげて気づかせるようにし、歴史を大観させるように努めたい。本単元では、日本の古代国家の形成と、律令国家としての確立・展開する過程および、動揺と解体の道、そして新勢力の台頭という古代の終末までを取り扱う。

(3) 指導観

①全員が意欲的、能動的に参加する授業

「知識構成型ジグソー法」の手法を用いた授業を行う。この手法の長所は、一人ひとりが「説明すべき自分だけの知識」を持てるところにある。グループ活動で各々の知識を持ち寄り、協同的に学習課題に迫っていく学習活動を通して「受動的かつ単純に歴史を覚える」ではなく、「習得した知識を活用して歴史がわかるようになる」という学習効果を期待したい。「巨大古墳のほとんどが前方後円墳であるということ」、「巨大古墳が近畿地方に集中しているということ」、「たった1人が様々な副葬品と共に葬られているということ」という3つの断片的な情報を組み合わせて、「近畿地方に大きな権力をもつ王を中心とする組織があった」という結論に到達させたい。

②授業のユニバーサルデザイン化の具体的な方策

- ア. 明瞭な授業目標を設定する。
- イ. ワークシートのサイズを大きくして書きやすくする。
- ウ. 資料プリントの文章の改行位置を工夫して読みやすくする。
- エ. 授業の流れを示し、学習の過程を明確にする。
- オ. 理解したことを説明する場面を設定して、自己有用感をもたせる。
- カ. 「ワークシートを折りたたむ」、「机を移動する」などの指示を簡略化する。

6 研究主題との関わり

学ぶ楽しさを実感し、自ら学び続ける生徒の育成
～「協調学習」を引き起こす授業づくりを通して～

「学び」は「わからない(できない)」というスタートと「わかる(できる)」というゴールの間に存在している。そして、我々が目指す「学ぶ楽しさを実感できる授業」とは、次のような要素によって成り立つものであると考える。

- 「わかる(できる)ようになりたい」という知的好奇心をかりたてられる。
- 仲間との関わりの中で、「新しい発見ができる喜び」、「支えてもらう喜び」、「人の役に立てる喜び」を実感できる。
- 「わかった(できた)！」という達成感を味わえる。

史跡の形容や分布などの状況的な資料のみを手がかりにして、ほとんど文字が残っていない4～6世紀の日本のようすを推測しながら一定の結論に迫ろうとする学習過程を通して、歴史を学ぶ楽しさを実感させ、今後の歴史学習への意欲づけとしたい。

7 単元の目標

大陸の制度や文化を積極的に取り入れながら国家のしくみが整えられ、その後、天皇・貴族の政治を展開した日本の歴史の大きな流れをとらえる。

8 単元の評価規準

ア 社会的事象への関心・意欲・態度	イ 社会的な思考・判断・表現	ウ 資料活用の技能	エ 社会的事象についての知識・理解
国家の形成と天皇・貴族の政治の展開のあらましや文化などに対する関心を高め、意欲的に追究し、文化遺産を尊重しようとする。	国家の形成と天皇・貴族の政治の展開のあらましや文化などから課題を見出し、歴史の流れと時代の特色を多面的・多角的に考察している。	国家の形成と天皇・貴族の政治の展開のあらましや文化などに関する様々な資料を収集し、適切に選択し活用するとともに、追及・考察した結果をまとめたり説明したりしている。	国家の形成と天皇・貴族の政治の展開のあらましや文化の特色などを、日本の歴史とかかわる東アジアの歴史を背景に理解し、その知識を身につけている。

9 指導と評価の計画（全9時間）

次	学習内容（時数）	評価					
		関	考	表	知	評価規準	評価方法
1	古墳と大和王権(1) 本時			◎		古墳に関する様々な資料をもとに古代国家の存在をとらえ、説明している。…ウ	行動観察 ワークシート
2	渡来人と東アジア(1)				◎	古代の東アジアの制度や文化が日本に与えた影響を理解する。…エ	行動観察 ワークシート
3	蘇我氏と聖徳太子(1)				◎	蘇我氏と聖徳太子の関係をもとにしてこの時代の政治の様子について理解している。…エ	行動観察 ワークシート
4	律令国家をめざして(1)		◎			大化の改新や壬申の乱をとおして天皇の地位が高まったことを考察している。…イ	行動観察 ワークシート
5	奈良の都(1)			◎		律令制度下の人々の暮らしについて資料をもとにまとめている。…ウ	行動観察 ワークシート
6	国際色豊かな文化(1)	◎				仏教を中心とした国際的な文化に関心をもっている。…ア	行動観察 ワークシート
7	京の都と摂関政治(1)			◎		藤原氏の系図から、摂関政治の特色と展開をとらえることができる。…ウ	行動観察 ワークシート
8	武士の登場(1)	◎				武士がどのようにして登場したのかについて関心をもっている。…ア	行動観察 ワークシート
9	国風文化(1)		◎			国風文化成立の理由を、東アジア情勢の変化との関わりで考えることができる。…イ	行動観察 ワークシート

10 本時の展開

(1) 本時の目標 資料をもとに4～5世紀に近畿地方を中心に強力な王権が誕生したことを説明できるようになる。

(2) 観点別評価規準 古墳に関する様々な資料をもとに古代国家の存在をとらえ、説明している。
(資料活用の技能…ウ)

(3) 学習展開

時間	学習活動	◇指導上の留意点 ◆個別の指導の手だて	評価規準 (評価方法)
導入 (5)	○本時の課題と学習の進め方をつかむ	◇ボードを使って活動の流れを説明する。	
本時の目標：なぜ時代のようにわかるのか、3つの手がかりから説明しよう。			
展開Ⅰ・エキスパート活動 (10)	○資料を読み、その内容について話し合い、理解する。 <div style="border: 1px dashed black; padding: 5px; margin: 5px 0;">資料A 数や大きさの面から見た前方後円墳の特徴について 資料B 発掘された副葬品から想像できる権力者像について 資料C 巨大古墳の分布(近畿地方に集中していること)について</div>	◇話し合いの途中でも時間を切ることをあらかじめ伝えておく。 ◇すぐに話し合いに入らず、個人で読む時間をとるよう伝える。 ◆ジグソー活動でどうしても伝えたい情報について下線を入れたりメモをしたりしておくように指導する。	
展開Ⅱ・ジグソー活動 (15)	○エキスパート活動の内容を交流する。 ○考えをまとめてホワイトボードに書く。	◇話し合いにあまり深く介入しないようにする。 ◆議論が進まないグループには… ①ゴールへの意識づけを行う。 ②文章の書き出し方を助言する。	
展開Ⅲ・クロストーク (10)	○グループごとに発表する。	◇各グループの発表をもとに、キーワードを抽出する。	
まとめ (5)	○個人で説明文を書く。	◇個人作業に集中できるように、机の隊形を戻す。 ◆型を示して結論→理由(根拠)の順で書くように指導する	古墳に関する様々な資料をもとに古代国家の存在をとらえ、説明している。(資料活用の技能…ウ)